



iMac Intel 21.5インチ Retina 4K Display (2017) ディスプレイアセンブリの乖離方法

ディスプレイアセンブリ全体を外すための必須条件

作成者: Adam O'Camb



はじめに

ディスプレイアセンブリ全体を外すための必須条件

ツール:

- [スパッジャー](#) (1)
- [iMac用開口ツール](#) (1)
- [プラスチックカード](#) (1)
- [ピンセット](#) (1)
- [iMacサービスウェッジ](#) (1)

手順 1 — ディスプレイアセンブリの乖離方法



- ディスプレイをほぼ垂直になるまで持ち上げます。
- ⓘ この時点で、ディスプレイの下部に沿ってヒンジのようにフレームにディスプレイを固定している接着剤のストリップがまだ付いています。ディスプレイを数回上下させると、この接着剤を緩めることができます。

手順 2



⚠ 必要に応じて、プラスチックカードを使って底側の接着剤ストリップを切開できます。

- 下端ディスプレイの接着ストリップ片側の端にある小さなタブをつかみ、接着剤をiMac上部側に引き寄せて剥がします。
 - この手順をもう一方の接着ストリップでも同じ作業を繰り返し、取り除きます。
- i** どちらかの接着ストリップが切断して取り出せない場合は、プラスチックカードを使って、残りの接着ストリップ片を切り取ってください。

手順 3



- ディ스플레이をフレームから持ち上げて、iMacより取り出します。
- 片側からゆっくりと持ち上げて、残っている接着剤を剥がしてください。

⚠️ ディ스플레이の取り扱いは特にご注意くださいー重量があり、大きく、ガラス製です。

- ☑️ 接着剤が切開できたら、古い接着ストリップはディスプレイを固定するために再利用することはできません。[このガイド](#)に従って、接着ストリップを交換して、リアエンクロージャーとディスプレイを固定してください。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。